

# プラクティスコリア語Ⅱ

科目ナンバリング KOR-114  
必修 1単位

金 英周

## 1. 授業の概要(ねらい)

コリア語の発話に必要な発音を徹底的に練習し、のち発話能力を身に付けるための基盤づくりを目指すクラス。日本語を母語とするコリア語学習者に必要な発音や発音規則、そして発話文における正しいイントネーションなどを身に付けることにより、フルエンシー獲得を図る。(プラクティスコリア語Ⅳとペアの授業である。)

## 2. 授業の到達目標

1. コリア語の発音規則を学ぶ。
2. 正しい発音を身に付け、コリア語の発話能力の最も基本的なベースを作る。
3. 学期末にスクリプトを作り、口頭発表できるようにする。

## 3. 成績評価の方法および基準

出席状況・小テスト・課題・及び定期試験などを総合して評価する。  
平常点:50% (出席・小テスト・課題) 期末テスト:50%

## 4. 教科書・参考文献

教科書

서울대학교 언어교육원 著 『외국인을 위한 한국어 발음 47 ②』 한글 파크 2009年  
必要に応じて副教材を用いる。

## 5. 準備学修の内容

CDを聞いて教員の指示通りの発音練習を徹底的に行うこと。  
テキストの語彙は全て暗記すること。

## 6. その他履修上の注意事項

1. 授業で学んだ内容は必ず復習すること。
2. 授業では大きい声で発音練習を行い、積極的に参加すること。
3. 原則として、3分の1以上欠席した場合、成績評価の対象から除外する。
4. 遅刻しないこと。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 30. 경음화2
- 【第3回】 32. 경음화 4
- 【第4回】 33. 비음화 1
- 【第5回】 35. 유음화
- 【第6回】 発音練習+小テスト
- 【第7回】 38. 구개음화
- 【第8回】 発音規則復習+中間テスト
- 【第9回】 41. 평서문
- 【第10回】 43. 청유문
- 【第11回】 45. 감탄문
- 【第12回】 46. 억양에 따른 의미 변화
- 【第13回】 46. 억양에 따른 의미 변화
- 【第14回】 発表
- 【第15回】 試験とまとめ

注:この進行予定はあくまでも目安であり、変更される場合もある。